

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	イノ ショウジ 市野 聖治 <平成26年4月>		経済学修士		鈴鹿国際大学 (平成27年4月 鈴鹿大学に名称変更) 国際人間科学部教授 (平成21年4月) 同大学学長 (平成26年4月) 同大学短期大学部学長 (平成27年4月)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
（こども教育学部こども教育学科）												
調 書 番 号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千 円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る 大学等の職 務に従事す る週あたり 平均日数
①	専任	教授 (学部長)	カワタ トシヲ 川又 俊則 <平成29年4月>		修士 (文学)		学童保育論 社会学 教職概論 学童保育方法論 学童保育実習事前事後指導 学童保育実習 宗教学 データ分析法 教育社会学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ	1前 1前 1後 1後 2前 2前 2後 3後 3後 2前 3前 3後 2前 4前 4後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 教授 (平成17年4月)	5日
2	専任	教授	フジノ ヒロコ 藤岡(渡辺) 恭子 <平成29年4月>		博士 (人間発達 学)		鈴鹿学 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 教育と社会(養護・保健) 基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 特別活動の理論と方法 生徒指導論(進路指導を含む) (保健) 生徒指導論(養護) ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ	1前 1前 1後 2前 2前 2後 3前 3前 2前 3前 3前 2後 3後 4前 4後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 教授 (平成27年9月)	5日
②	専任	教授	ホノ サキ 久保 さつき <平成29年4月>		修士 (農学)		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ インターンシップ 基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ こどものかがく 栄養学(食品学を含む) こどもの食と栄養 キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ	1前 1後 1後 2前 2前 2前 2後 2後 3前 3後 3後 2前 4前	2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 教授 (昭和62年4月)	5日
4	専任	教授	ミドリカミ カオル 翠川 薫 <平成31年4月>		博士 (医学)		こどもの保健Ⅰ こどもの保健Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む)(総論) 衛生学及び公衆衛生学(各論) ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ 健康管理学	3前 3後 3前 3前 3前 3前 3後 4前 4後 4後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	三重大学大学院 医学系研究科 リサーチアシスト 教授 (平成19年4月)	5日
③	専任	教授	タガチ テツヒサ 田口 鉄久 <平成29年4月>		修士 (児童学)		幼児教育者論 保育内容(人間関係) 保育原理 保育内容(言葉) ゼミナールⅠ 保育指導法 ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ 保育内容総論 教職・保育実践演習	1後 1後 1後 2前 3前 3前 3後 4前 4後 4前 4後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 任期付教授 (平成27年4月)	5日
④	専任	教授	フジノ マモル 坪井 守 <平成29年4月>		学士 (教育学)		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 教育と社会(幼稚園) 基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 幼稚園教育実習 幼稚園教育実習事前事後指導 こどもとことば キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅣ 教職・保育実践演習	1前 1後 2前 2前 2後 2後 3前 3前 3後 3後 4前 4後	2 2 2 2 2 2 4 4 1 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	藤認定こども園 顧問 (平成27年4月)	5日
⑤	専任	教授	ヤマシ カツミ 山路 克文 <平成30年4月>		修士 (社会学)		ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ 社会福祉概論 保育実習指導Ⅰ(施設) 保育実習Ⅰ(施設) 地域福祉論 相談援助	3前 3後 4前 4前 2前 2前 3前 3前 3後 3後 2前 3後	2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	皇學館大学 現代日本社会学部 教授 (平成22年4月)	5日

⑥	専任	准教授	材ノ ヤス 大野 泰子 <平成29年4月>	修士 (教育学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 学校看護学 介護等体験(事前事後指導を含む) 学校保健(学校安全を含む) 学校保健演習 養護概説 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 養護実習 養護実習事前事後指導 ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ 教職実践演習(養護)	1前 1後 2前 2前 2後 3前 3前 2前 3後 3後 3後 4前 4後 4後	2 2 2 2 2 2 2 2 4 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 准教授 (平成18年4月)	5日
⑦	専任	准教授	スキヤマ カチ 杉山 佳菜子 <平成29年4月>	修士 (文学)	こども学概論 教育心理学(幼稚園) こどもの理解 こどもと保育カウンセリング ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ 家庭・子育て支援論	1前 2前 3前 3前 3前 3後 4前 4後 4後	2 2 1 1 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 准教授 (平成28年4月)	5日
⑧	専任	准教授	カミ シジ 上田 慎二 <平成29年4月>	修士 (芸術)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ キャリアデザインⅡ こども造形の基礎Ⅰ こども造形の基礎Ⅱ 保育内容(表現Ⅱ造形) ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 保育表現技術演習Ⅱ(造形) 保育表現技術演習Ⅲ(こどもの文) ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ	1前 1後 2前 2前 2後 2後 3前 3後 3後 4前 4前 4後	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 准教授 (平成28年4月)	5日
(1)	専任	准教授	カキハラ イコ 榎原 尉津子 <平成29年4月>	学士 (体育学)	保育内容(健康) こどもの運動遊びⅠ こどもの運動遊びⅡ レクリエーション概論 レクリエーション活動援助法 レクリエーション実習	1後 2前 2後 2後 1後 2後 4通	2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 准教授 (平成28年4月)	5日
⑩	専任	講師	モリ ヨシエ 森 慶恵 <平成31年4月>	修士 (教育学)	保健科教育法Ⅰ 保健科教育法Ⅱ 保健科教育法Ⅲ 保健科教育法Ⅳ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ 教育実習(保健) 教育実習事前事後指導(保健) 教職実践演習(保健)	3前 3後 4前 4後 3前 3後 4前 4後 4前 4前 4後	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	愛知教育大学附属 名古屋中学校 養護教諭 (平成26年4月)	5日
(2)	専任	講師	ウキ ナ 植木 是 <平成29年4月>	修士 (社会学)	鈴鹿学 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ	1前 1前 1後 2前 2後	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	東海学院大学 健康福祉学部 講師 (平成26年4月)	5日
⑫	専任	助教	ハヤマ マコト 中山 真 <平成29年4月>	修士 (臨床人間科学)	保育の心理学Ⅰ 発達心理学 教育心理学(養護・保健) 保育の心理学Ⅱ 基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 臨床心理学 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ 精神保健	1前 1後 2前 2後 2前 2後 3後 3前 3後 4前 4後 4前	2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 助教 (平成26年4月)	5日
15	専任	助教	カヅリ マコ 小川 真由子 <平成29年4月>	修士 (看護学)	基礎看護学 基礎看護学実習 学校看護学実習 基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 基礎臨床看護実習 地域臨床看護実習 臨床看護実習事前事後指導 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ ゼミナールⅣ	1後 1後 2前 2前 2後 2後 2後 2後 3前 3後 4前 4後	2 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 助教 (平成26年4月)	5日
⑬	専任	助教	オホノ トモ 大久保 友加里 <平成29年4月>	修士 (教育学)	こどもと音楽Ⅰ こどもと音楽Ⅱ キャリアデザインⅠ 児童文化と表現 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ 保育実習指導Ⅱ又はⅢ(保育所又は施設) 保育実習Ⅱ又はⅢ(保育所又は施設)	1前 1後 1後 1後 1前 1後 2前 2後 4前 4前	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 常勤助手 (平成27年4月)	5日

17	兼任	教授	アントニオ ションビエール アントニオ ションビエール <平成29年4月>	学士 (美術)	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	1前 1後	2 2	2 1	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成6年4月)
18	兼任	教授	マツラ ノブキ 松倉 信幸 <平成29年4月>	修士 (文学)	英語コミュニケーションⅠ	1前	2	2	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成10年4月)
19	兼任	教授	シュウ コリウ 周 国龍 <平成30年4月>	修士 (学術)	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	2前 2後	2 2	1 1	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成7年4月)
20	兼任	教授	サイトウ キ 齋藤 千恵 <平成29年4月>	博士 (哲学)	文化人類学	1前	2	1	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成16年4月)
21	兼任	教授	カノ シュンゾウ 中野 潤三 <平成30年4月>	修士 (法学)	国際関係論	2後	2	1	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成6年4月)
22	兼任	教授	ホイ カズヒコ 細井 和彦 <平成30年4月>	博士 (文学)	歴史学	2後	2	1	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成10年4月)
23	兼任	教授	トミタ ヒロコ 富田 寿代 <平成30年4月>	博士 (工学)	環境学	2後	2	1	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成10年4月)
24	兼任	教授	カ (エナチ) リツコ 仲 (江口) 律子 <平成29年4月>	修士 (教育学)	心理学 ボランティア活動 教育相談の理論と方法	1前 2前 2後	2 1 2	1 1 1	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成15年4月)
25	兼任	教授	イマツ シュンスケ 今光 俊介 <平成29年4月>	修士 (経営学)	マーケティング論 経営学総論	1前 1後	2 2	1 1	鈴鹿大学 国際人間科学部 教授 (平成16年4月)
26	兼任	准教授	タカ リカ 田中 利佳 <平成29年4月>	学士 (体育学)	スポーツと健康Ⅰ (実技)	1後	1	1	鈴鹿大学 国際人間科学部 准教授 (平成6年4月)
27	兼任	講師	ブライトン シュエース ブライトン シュエース <平成30年4月>	修士 (科学教育学)	英語コミュニケーションⅢ	2前	2	1	鈴鹿大学 国際人間科学部 任期付講師 (平成23年4月)
28	兼任	教授	カイ カズオ 高井 和男 <平成30年4月>	修士 (教育学)	保育内容 (環境) スポーツと健康Ⅱ (講義)	2前 2後	2 1	1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 教授 (平成26年9月)
⑭	兼任	准教授	ナガサキ カシ 長澤 貴 <平成29年4月>	修士 (教育学)	教育原理 (幼稚園・保育) 教育原理 (養護・保健) 人権論 教職実践演習 (養護) 教職実践演習 (保健)	1前 1前 2前 4後 4後	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 准教授 (平成20年4月)
⑮	兼任	准教授	サクライ ヒデキ 櫻井 秀樹 <平成29年4月>	修士 (農学)	生物学 解剖学 学校環境衛生実習 微生物学及び免疫学	1前 2後 3前 3後	2 2 2 2	1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 准教授 (平成19年4月)
32	兼任	准教授	ナガイ キヨコ 永石 喜代子 <平成32年4月>	学士 (社会学)	精神看護学	4前	2	1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 非常勤講師 (平成26年4月)
33	兼任	准教授	タナカ ヒロシ 竹中 浩 <平成30年4月>	学士 (文学)	幼児英語指導法	2後	2	1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 非常勤講師 (平成20年4月)
34	兼任	講師	ナカニ ケイコ 中谷 恵子 <平成29年4月>	学士 (学術)	多文化理解	1後	2	1	鈴鹿大学 国際人間科学部 非常勤講師 (平成27年9月)
⑯	兼任	講師	キムラ ユリ 木村 有里 <平成29年4月>	修士 (音楽療法)	こころの癒しと音楽 科学と芸術の間 (音楽史) 保育内容 (表現Ⅰ音楽) 保育表現技術演習Ⅰ (音楽)	1後 1後 2後 3前	2 2 2 1	1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 助教 (平成28年4月)
36	兼任	講師	スヤマ ムネキ 陶山 宗幸 <平成29年4月>	修士 (法学)	日本国憲法	1後	2	1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 非常勤講師 (平成28年4月)
37	兼任	講師	コジマ ヨシコ 小島 佳子 <平成30年4月>	高卒	乳児の保育 障がい児の支援 こどもの保健演習	2前 2後 3後	2 2 1	1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 任期付助教 (平成26年4月)
38	兼任	講師	ゴウリキ サトミ 強力 さとみ <平成31年4月>	修士 (社会福祉学)	ヘルスカウンセリング	3前	2	1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 非常勤講師 (平成28年4月)
39	兼任	講師	スギモト ヨウコ 杉本 陽子 <平成30年4月>	修士 (学術)	小児看護学 (小児保健を含む)	2後	2	1	鈴鹿医療科学大学 看護学部 教授 (平成26年4月)

40	兼任	講師	イダ ユキオ 飯田 幸雄 <平成30年4月>		学士 (日本文学)	特別支援教育概論	2後	2	1	三重県立緑ヶ丘 特別支援学校 校長 (平成26年4月)
41	兼任	講師	ハシ コウジ 林 浩司 <平成31年4月>		修士 (薬学)	薬理概論	3後	2	1	株式会社 ダイワコーポレーショ ン スズカ調剤薬局 指導薬剤師 (平成20年1月)
⑰	兼任	講師	サキハラ ヒロミ 榎原 博美 <平成30年4月>		修士 (教育学)	道徳教育の理論と方法	2前	2	1	愛知学院大学 総合政策学部 准教授 (平成27年4月)
⑱	兼任	講師	スガ スム 須永 進 <平成30年4月>		修士 (文学)	教育・保育課程論	3前	2	1	三重大学教育学部 教授 (平成24年4月)
⑲	兼任	講師	コマコ コウヘイ 小孫 康平 <平成30年4月>		博士 (学術)	教育方法と技術(養護・保健) 教育方法と技術(幼稚園)	2前 2後	2 2	1 1	皇學館大学教育学部 教授 (平成22年4月)
⑳	兼任	講師	モリ カヒロ 毛利 隆安 <平成30年4月>		修士 (農学)	教育課程論	2後	2	1	阿久比中学校初任者 研修拠点校指導員 (平成28年4月)
㉑	兼任	講師	オカネ アカネ 大金 朱音 <平成32年4月>		博士 (学術)	スポーツ外傷・障害論 (救急処理を含む)	4後	2	1	金城学院大学 人間科学部 教授 (平成28年4月)
㉒	兼任	講師	フナガ ミネ 福永 峰子 <平成29年4月>		短期大学士	自然科学基礎	1後	2	1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 任期付教授 (平成27年4月)
㉓	兼任	講師	カミヤ ユキ 神谷 勇毅 <平成29年4月>		博士 (経済情報)	情報処理Ⅰ 情報処理Ⅱ 情報処理論 生活統計 数理工学	1前 1後 2後 2後 2前	1 1 2 2 2	1 1 1 1 1	鈴鹿大学短期大学部 生活コミュニケーション学科 助教 (平成26年4月)
㉔	兼任	講師	オニシ ノブズ 大西 範和 <平成31年4月>		博士 (医学)	生理学	3前	2	1	三重県立看護大学 看護学部 教授 (平成20年4月)
		専任 補充				保育内容(表現Ⅰ音楽) 保育表現技術演習Ⅰ(音楽) こどもと家庭の福祉 こどもと社会のソーシャルワークⅠ こどもと社会のソーシャルワークⅡ 保育実習指導Ⅱ又はⅢ(保育所又は施設) 保育実習Ⅱ又はⅢ(保育所又は施設)	2後 3前 2後 3前 3後 4前 4前	2 1 2 2 1 1 2		
		兼任可				保育実習指導Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅰ(保育所)	2後 2後	1 2		

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	1人	1人	人	人	2人	
	修 士	人	人	人	1人	人	3人	人	4人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	1人	1人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	1人	人	2人	人	1人	人	4人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	1人	1人	人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	2人	1人	人	人	人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	1人	1人	人	人	2人	
	修 士	人	3人	2人	4人	人	4人	人	13人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	1人	1人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。